**第６回全日本社会人バスケットボール選手権大会　富山県予選**

**ガイドライン**

この内容は上位団体の指針等々により、逐次見直すことがあり得ることをご留意ください。

大会参加者全員にご周知ください。これはどの試合会場共通の注意事項、実施事項であります。

各会場についての個別注意事項がありましたら、後日連絡します。

**１．選手・スタッフについて**

　1)**前年度、大会時に提出してもらっていた「健康チェックシート」は今大会は実施しません。**

**但し、各チーム責任者にて選手・スタッフ・帯同審判の健康状態を把握しておいてください。**

**大会当日、体調不良の方、体温37.5度以上の方がいましたらチームにおいて判断頂きますが**

**来場を控える等の配慮をお願い致します。**

　2)万が一、大会出場後コロナ陽性者が判明した場合は、チーム責任者は競技委員会の堀田氏に速

やかに報告してください。

**２．会場関係**

　1)マスクの着用については個人の判断にお任せ致しますが、感染防止の観点からマスク着用を

推奨します。(試合中でのベンチ含む)

　2)試合待機チームは観客席にて密集を避け(1.5～2ｍ空ける)、大声での会話は控えて下さい。

　3)**着替えは必ず更衣室**にて行ってください。その時も「３密」とならないよう十分に配慮

ください。会話は最小限にて。**エントランス等にて着替えは行わない事。**

　4)各チームにて発生したゴミ(テーピング、マスク、ティッシュペーパー、除菌シート、

ペットボトル等々)は各チームでゴミ袋を用意するなど責任をもって持ち帰ってください。

**会場に設置してあるゴミ箱には入れない事。**

　　ゴミの処置方法については各チーム事前に周知、徹底しておいてください。

**３．試合運営**

1)次試合のチームは、前の試合のハーフタイムでのアップはＯＫとします。

2)試合と試合の間に換気(会場出入口解放)を行いますので、各チームご協力ください。

　**試合間隔はありませんので、速やかに作業をしてください。**

　3)入場時、待機中、退出時も、密にならないよう十分注意して待機ください。

　4) 試合中フロアの汗等々拭きとる時は通常通りモップを使用ください。

　5)試合が終わり、ＴＯ等のないチームは速やかにお帰りください。

その他注意事項等については、会場職員に確認して頂き対応ください。

　　以上を実施しても感染リスクをゼロにすることは不可能です。万が一感染が発生しても、

大会主催側では責任を負えません。その点を理解して各チーム、各自十分感染対策を行って

参加してください。

　　マスクの着用により熱中症等の発症リスクが高まります。こまめな水分補給を心がけて

ください。これからは今まで以上に皆さん協力なしには各大会の運営は不可能であります。

　感染防止対策を行いながらの運営にご協力の程よろしくお願いします。

　以　上